

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。礼拝堂内では私語を慎み、賛美以外は静粛を保つよう心がけましょう。
- 飲食物の持ち込みはできません。礼拝堂内では帽子をおとりください。
- 礼拝を録画・録音することはご遠慮ください。

前期チャペル・ウィーク

各方面で活躍されている著名なクリスチャンの方をお招きする特別礼拝週間です。様々な分野のお話を伺い、ともに礼拝をまもる貴重な機会ですので、ぜひご出席ください。礼拝終了後に30分間奨励者と懇談する時間を設けています。

ミニコンサートについて

以下の日程で、チャペル・ウィーク夕礼拝奨励者、サクソプレイヤーの安武玄晃さんによるコンサートを開催します。

日時 5月14日(火) 19時～19時30分
場所 ガウチャー記念礼拝堂(青山キャンパス)

写真展のご案内

「私と家族と、ふるさとウクライナと

～日本に避難してきた人々の大切な写真たち～ アルペなんみんセンター制作

期間 5月13日(月)～5月24日(金)

場所 (相模原キャンパス) ウェスレー・チャペル

シビックエンゲージメントセンター

John Wesley 回心記念日(5月24日)

青山学院がその伝統に連なっているメソジスト教会の創始者、ジョン・ウェスレー(1703～1791)は、1738年5月24日の夕方、ロンドンのアルダースゲートのキリスト者の集会に出席しました。そこで、彼は、宗教改革者ルターの『ローマの信徒への手紙』の序文の朗読を聞いているうちに、自分の罪がイエス・キリストの十字架の犠牲とあわれみによって取り去られたことを確信しました。これが「私の心は不思議に温められた」と述懐する回心体験です。以後、ウェスレーは、力強く伝道し、メソジスト教会は、全世界に発展していくこととなります。

青山学院大学礼拝週報

2024. 5. 13.

復活節第7週

No. 7

チャペル・ウィーク

キリスト教のシンボル [6]

「ジョン・ウェスレー」

(John Wesley, 1703～1791)

青山キャンパスの正門右側の総合研究所ビルの入口の壁にウェスレーの立像があります。そこには金文字で“John Wesley preaches love and peace in Christ for the world”と刻まれています。ジョン・ウェスレーは「キリスト者の完全の教理」を説き、愛における完全は、信仰によって、この地上で、今、実現するということを強調しました。彼の死後1795年、彼の作ったメソジスト会は英国国教会から分離して、米国で「メソジスト派-Methodist」として誕生しました。



青山学院は、このメソジスト派の一つである米国メソジスト監督教会の信仰と祈りによって創立されました。これにちなんで、相模原キャンパスのチャペルもウェスレー・チャペルと名付けられています。

今年度の主題聖句

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残ります。

その中で最も大いなるものは、愛です。

(コリントの信徒への手紙 一 第13章13節)

今週の聖句

「愛する人たち、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれた者であり、神を知っているからです。」(ヨハネの手紙一 第4章7節)

解説：愛することが先なのでしょうか、愛されることが先なのでしょうか。愛することが多ければ、その見返りとして多く愛されるようになるのでしょうか。それとも、多く愛されているから愛することが出来るようになるのでしょうか。後者の重要性を聖書は説きます。神がまずわたしたちを愛してくださっている。だからあなたがたも互いに愛し合うべきですと教えるのです。ここでも、「愛する者たち」(私が心から愛する者たちよ)と、呼びかけられています。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

夕礼拝／ガウチャー記念礼拝堂

(火・18時30分～19時)

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

5月13日(月)

司式 八木 隆之
奨励 小嶋 大造
(東京大学大学院
農学生命科学研究科教授)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 285
聖書 マルコ 1:12,13
(新60頁)

奨励 「一人でいること、
共にいること」

祈祷
頌栄 (茶色) 540
祝福
後奏

5月14日(火)

司式 シュー士戸 ポール
奨励 一色 輝生
(一粒社ヴォーリス建築事務所
代表取締役副所長)

前奏 奏楽 身崎真理子
招詞
讃美歌 (灰色) 403
聖書 マタイ 18:20
(新34頁)

奨励 「かみさまのねどこ」

祈祷
頌栄 (灰色) 28
祝福
後奏

夕礼拝

5月14日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 箴言 3:5,6
(旧976頁)

メッセージ

“ALL YOUR HEART”

安武 玄晃
(サクスペイヤー)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

5月13日(月)

司式 島田 由紀
奨励 Van Wyk, Annerie
(ZOEJAPAN アシスタント・
ナショナル・ディレクター)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 「目を上げて主のみ顔を」
聖書 Iコリント 2:9
(新296頁)

奨励 「あなたの目的を知る」

祈祷
頌栄 (灰色) 29
祝福
後奏

5月14日(火)

司式 藤原 淳賀
奨励 小林 亮
(玉川大学教育学部教授)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 85
聖書 マルコ 9:38～41
(新79頁)

奨励 「人の心の中に
平和の誓をきずく」
—ユネスコと聖書

祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝福
後奏

5月15日(水)

司会 REEDY, David W.
奨励 松浦由佳子
(アルベなんみんセンター
小金井センター長)

前奏 奏楽 身崎真理子
招詞
讃美歌 (灰色) 575
聖書 ヨハネ 1:1～5
(新160頁)

奨励 「私たちの
『いのち』とは？」

祈祷
頌栄 (灰色) 27
祝福
後奏

5月15日(水)

司式 島田 由紀
奨励 富岡 徹郎
(国際基督教大学常務理事
ワールドビジョンジャパン理事)

前奏 奏楽 清水 奏花
招詞
讃美歌 (茶色) II161
聖書 マタイ 4:4
(新4頁)

奨励 「AIと人間と聖書」

祈祷
頌栄 (茶色) 543
祝福
後奏

5月16日(木)

司式 左近 豊
奨励 青戸 知
一小路千花
(声楽家(バリトンとソプラノ))

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (茶色) 224
聖書 ヨハネ 3:16
(新164頁)

奨励 「永遠の命」

祈祷
頌栄 (茶色) 541
祝福
後奏

5月17日(金)

司式 高砂 民宣
奨励 小池 茂子
(聖学院大学学長)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 501
聖書 ヨハネ 15:1～5
(新194頁)

奨励 「わたしに
つながっていないさい」

祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝福
後奏

5月16日(木)

司式 藤原 淳賀
奨励 広崎 仁一
(日本サーバント・
リーダーシップ協会理事)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 293
聖書 ヨハネ 15:16a
イザヤ 46:4
(新195頁,旧1122頁)

奨励 「父なる神の愛と摂理」

祈祷
頌栄 (茶色) 540
祝福
後奏

5月17日(金)

司式 福嶋 裕子
奨励 向谷地 愛
(ミュージカル俳優)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 376
聖書 詩編 126:5,6
(旧954頁)

奨励 「心動かされる
神の愛」

祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝福
後奏

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編

奨励者紹介

<青山キャンパス>

5月13日

小嶋大造

こじま だいぞう

東北大学大学院農学研究科修士課程修了。博士(農学)。大蔵省、京都大学経済研究所特定教授、東京大学大学院農学生命科学研究科准教授などを経て、現在は東京大学大学院農学生命科学研究科教授。この間、7年間近くドイツに留学等で滞在。財政や農政などの論文・書籍多数、また複数の学会から学会賞を受賞。日本基督教団石神井教会会員。

5月14日

一色輝生

いっしき てるお

日本大学生産工学部建築工学科卒。一粒社ヴォーリズ建築事務所代表取締役副所長。一級建築士。教会建築設計に多数携る。主な設計にバプテスト春日原教会(2003)、広島女学院大学ゲーンズチャペル(2006)、日本キリスト教団仙川教会(2017)、東京神学大学学生寮(2019)など。2023年4月から2024年3月まで「信徒の友」にてリノベーションについて連載。日本基督教団 経堂緑岡教会会員。

【学生への一言メッセージ】

話にはがてなので、映像を用意します。キリスト教を知る一助になればと思います。

5月15日

富岡徹郎

とみ おか てるろう

5歳の時から日曜学校に集い14歳の時に受洗。国際基督教大学教養学部理学科卒。34年間外資系 IT 企業で主にマーケティング、広報、経営企画等の仕事に従事。現在は、国際基督教大学の常務理事として大学、高校の運営に携わる。ワールドビジョンジャパン理事。社会福祉士。母親は元青山中等部教員。久留米バイブルフェロেশipp会員。

【学生への一言メッセージ】

このAIの時代、分断の時代に、ますます聖書の言葉を土台とする大切さについてお話したいと思います。

5月16日

青戸知

あお と さとる

東京藝術大学大学院修了。安宅賞、松田トシ賞受賞。同大学院と同時に文化庁オペラ研修所を修了。文化庁派遣芸術家在外研修員で渡伊。二期会[ワルキューレ]でジローオペラ賞新人賞受賞。新国立劇場開場記念[ローエン格林]での朗々たる美声でN響はじめ世界的指揮者やオーケストラから賛辞を寄せられ共演。博士号取得。聖徳大学音楽学部講師。二期会会員。日本基督教団 青山教会会員。

【学生への一言メッセージ】

奨励では、共に礼拝で賛美できますことを楽しみにしています。

一小路千花

いち こうじ ちか

東京藝術大学卒業。二期会オペラスタジオ第36期生マスタークラスに在籍中に優秀賞を受賞し、渡伊。イタリアベルガモのスクオーラ・ディ・カントにおいてディプロマ取得。オラトリオ、カンタータ、オペラや二期会主催のサマー・コンサート等に出演。全国各地の教会、ミッションの大学や学院などでチャペルコンサートを開催し、聖歌隊指導や福祉のコンサートにも力を注いでいる。日本基督教団 青山教会会員。

【学生への一言メッセージ】

神様の御言葉を 身体と心で 共有、共感できたら嬉しいです。

5月17日

小池茂子

こ いけ しげこ

青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻博士後期課程単位取得済退学。現在は聖学院大学人文学部教授、同大学学長。心の友キリスト教会会員。

【学生への一言メッセージ】

母校の礼拝で奨励できますことを光榮に思います。礼拝で後輩の皆さんにお目にかかることを楽しみにしています。

5月14日<夕礼拝>

安武玄晃

やす たけ もと あき

13歳のころ病を通してアルトサクソと出会う。2007年単身渡米。世界最高峰SAX奏者Ron Brown氏へ正式に弟子入りが認められ師事。2010年Ron Brownプロデュースによるデビューアルバム「Break Through」リリース。2022年、サクソの世界3大メーカー“Yanagisawa”(柳澤管楽器株式会社)とエンドース契約。全国ネットから地方番組までTV・ラジオ多数ゲスト出演。久留米ベテルキリスト教会会員。

【学生への一言メッセージ】

皆様にお会いできます事を楽しみにしています。

奨励者紹介

<相模原キャンパス>

5月13日

Van Wyk, Annerie

ヴァンウイク アネリー

南アフリカ出身。ヘリオット・ワット大学エジンバラ・ビジネススクール経営学修士。20年以上、南アフリカ、中国、シンガポール、日本で自動車業界の企業ビジネスリーダーとして勤務。約4年前に日本の子どもたちの人身取引を撲滅する非営利団体ヱエ・ジャパンに参加し、現在はアシスタント・ナショナル・ディレクターを務める。マスターシード東京教会会員。

【学生への一言メッセージ】

人生の目的を知ることは、最も重要な発見のひとつです。クリスチャンのビジネスリーダーとして学んだことを分かち合い、神がどのようにあなたを想像もつかないような大きな存在へと導いてくださるのかについて語り合いたいと思っています!

5月14日

小林亮

こばやし まこと

慶應義塾大学文学部哲学科(文学士)、慶應義塾大学大学院社会学研究科修士(教育学)、コンスタンツ大学社会学部博士(心理学)。コンスタンツ大学社会学部助手、京都光華女子大学人間関係学部助教授、玉川大学教育学部准教授を経て、現在は玉川大学教育学部教授。著書に「ユネスコスクール：地球市民教育の理念と実践」(明石書店)、『世界を変えるSDGs』(あかね書房)、『君たちはどう乗り越える?世界の対立に挑戦!』1～3巻(かもがわ出版)などがある。カトリック山手教会会員。

【学生への一言メッセージ】

聖書のメッセージは私たち人間があらゆる人種、民族、性別、言語、宗教などの違いを超えて一つの種であり運命共同体であることを明確に示してくれています。みなさんは前途有望のグローバル人材として、今日お話しするユネスコの取り組みも参考にしながら、ぜひ人類共同体の意識をもってさまざまな活動に取り組んで頂ければと期待しています。

5月15日

松浦由佳子

まつ ural ゆかこ

国際基督教大学卒業。JICA(国際協力機構)に約11年勤務。駐在先のアフガニスタンで日本における難民問題に関心を持ち、また主イエスを信じる。JICA退職後、留学、NGO勤務のかたわら難民支援を続け、2022年4月にNPO法人アルベなんみんセンターに入職。現在は小金井センターのセンター長。コロンビア大学国際関係修士、オーストラリア国立大学中東・中央アジア研究修士。カトリック教会イグナチオ教会会員。

【学生への一言メッセージ】

抱えている沢山のことを脇に置き、心の中に響く声を聞くひとときになればと思います。

5月16日

広崎仁一

ひろ さき ひとかず

中央大学理工学部卒業。日本オリベッティ(株)、東芝ソリューション販売(株)を経て、2004年ヒューサーブを起業し研修講師業を開始。2008年よりNPO法人日本サーバント・リーダーシップ協会理事を務め「近代の優れたリーダーに学ぶサーバント・リーダーシップ研究会」を主宰。賀川豊彦、中村哲等の「生き方モデル」を通してサーバント・リーダーシップの本質を学ぶセミナーを提供。聖書キリスト教会会員。

【学生への一言メッセージ】

自分の創り主である神様と出会い、神様と共に歩む人生ほど素晴らしいものはない!

5月17日

向谷地愛

むかいやち まな

青山学院大学総合文化政策学部卒業。一般企業での法人営業、日本障害者リハビリテーション協会アジア研修課を経て、精神保健福祉士の国家資格を取得。ミュージカルカンパニーイツフオーリーズ所属の俳優として、2年連続メインキャストとしてミュージカル『洪水の前』に出演。心魂プロジェクトのプロメンバーとしても活動し、ラジオ出演、オープンダイアログ・ネットワークジャパン事務局など幅広く活動している。

日本基督教団 阿佐ヶ谷教会会員。

【学生への一言メッセージ】

青学の卒業生として、思い出深い相模原キャンパスでみなさんとお会いできることを楽しみにしております。